



薬学科の新科目「コミュニケーション体験演習」 他学部との連携も魅力の一つです！

城西大学薬学部薬学科（薬剤師養成課程）では、4年生の必修科目として「コミュニケーション体験演習」が始まります。この科目は、アクティブラーニング科目ですが、project-based learning (PBL)により実施するので、学内・学外の様々な組織と連携することが可能です。

「地域で活躍できる薬剤師を育成する」という城西大学薬学科の教育方針に即した総合演習科目であり、“城西らしさ”も出せるのではないかと期待しています。

5/2（水）には、城西大学経済学部の勝浦信幸教授とゼミの学生にご協力いただき、“PBLとは”について手ほどきを受けました。城西大学は学部と学部の垣根が比較的低い大学なので、他学部からご協力いただけるのはたいへん助かります。経済学部の学生が実践している活動を参考に、薬学科の学生が自分たちの取り組みを考える第一歩を踏み出しました。これまでに経験のない取り組みなので、学生も教員も“ワクワク”“ドキドキ”です。



経済学部勝浦ゼミ 3 年生によるプレゼン



コラボ講義の様子



経済学部勝浦ゼミ 4 年生によるプレゼン